

令和4年度 大阪府立登美丘高等学校 第3回学校運営協議会 記録

○日時：令和5年1月24日（火）

○場所：登美丘高校会議室

○出席者：藤井暢人（桃山学院大学経営学部講師）、笈廣 啓史（同窓会長）、若林なぎさ（PTA 会長）上田 祐士奥様（自治会長）

○欠席者：薬師寺 広隆（第一ゼミナール金剛校 校長）、田辺 泰孝（登美丘中学校長）（敬称略）

○事務局：校長、教頭、益永首席、栗生進路部長

<次第>

2. 報告

- （1）令和4年度 進路状況について
- （2）スクールミッションについて
- （2）令和4年度 学校教育自己診断について
- （3）令和4年度 学校経営計画及び学校評価について
- （4）その他

3. 協議

- ・令和5年度 学校経営計画（案）について
- ・100周年記念事業について

○いただいた主な意見・質問等

- ・進路について 「年内に60%の生徒が進路先を確保。残る一般選抜を受験する生徒も、6割弱は滑り止めを確保している状況」「国公立受験者数はほぼ昨年同様」
指定校推薦数の推移はどうか「対策年微減だが、コロナ前よりは増えている。
かわらずコロナ禍で、不安があるだろうが、最後まで伴走をお願いします。
- ・スクールミッションについて「強いから優しいのキャッチを前面・全人教育の説明を入れるという前回意見を取り入れて策定」了承
スクールミッションをしっかりと告知して行ってほしい
- ・学校教育自己診断について
教職員の自己診断の提出率50%では低い。仕事なのでもっと提出してもらって下さい。
- ・学校経営計画評価 令和5年度計画について
数年までは進路の報告・計画一辺倒であったが、今は多岐にわたっておりよいと思うが、逆に重点項目を絞ってくれたらわかりやすい。
計画はおおむね賛成だがICT化、一人一台端末をもっと進めて欲しい、子どもが双子で一人は私立であるが、保護者と担任との双方向の連絡システム等私学の方が進んでいる。欠席連絡等も保護者も忙しいし、電話もつながらないので改善を期待する。
- ・100周年について
11月11日の記念式典に期待している。

（座長まとめ）

コロナ禍の中での指導、大変な事と感じている。

今回、スクールポリシーの構築と共に、企業・大学等と連携してキャリア教育を構築し、それを効果的に発信するというのが、強化ポイントとして大阪府でも登美丘高校でも上がっているが、とても重要で、桃山学院大学としても協力していきたい。頑張ってください。

*令和5年度開催：

第1回令和5年6月20日（火）、

第2回令和5年9月9日（土）、

第3回令和6年1月23日（火）の予定